

研究課題「インフルエンザワクチンの有効性解析」「ヒト血液を用いた抗インフルエンザモノクローナル抗体の作製」について

東京大学医科学研究所ウイルス感染部門 教授
河岡 義裕

東京大学医科学研究所ウイルス感染部門では、皆様にご協力をいただき、上記の研究を行っております。

このたび、研究の進展に伴い、研究方法を追加することになりましたため、ご報告いたします。ご自身の試料・情報が本研究に利用されることを望まない場合には、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。

【対象者】

2013年11月から2018年2月にかけて東京大学医科学研究所で上記の研究課題のため血液を採取することに同意され研究に参加された方。

【追加する研究方法】

- i. ボランティアから採取した血液から分離した単核球を免疫不全マウスに移植し、ヒトの細胞を持つマウス（ヒト化マウス）を作製します。（ヒト化マウスを作製し利用することによって、安全面・倫理面から直接ヒトに対して行うことの出来ない研究を実施し、ヒトでの反応・効果を類推することが出来ます。）
- ii. ヒト化マウスにインフルエンザワクチンを接種もしくはインフルエンザウイルスを感染させます。
- iii. ヒト化マウスから血液を採取し、血清やボランティア由来の免疫細胞を分離します。
- iv. 血清の抗体価や抗体産生細胞の働きを詳しく分析します。

【研究組織】

研究代表者
東京大学医科学研究所ウイルス感染部門 特任教授 河岡 義裕

【研究期間】 2018年3月～2023年3月

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

○研究内容に関する問い合わせの窓口

〒108-8639 東京都港区白金台4-6-1
東京大学医科学研究所 ウイルス感染部門 担当 岩附 研子
電話: 03-6409-2207 FAX: 03-6409-2209
E-mail: kenken@ims.u-tokyo.ac.jp

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

東京大学医科学研究所ウイルス感染部門では、福島県立医科大学小児科学講座と共同し、当研究所の倫理審査委員会の承認及び所長の許可を得たうえで、下記の人を対象とする医学系研究を実施しています。ご自身の試料・情報が本研究に利用されることを望まない場合には、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。

東京大学医科学研究所ウイルス感染部門 特任教授
河岡 義裕

【研究課題名】 ヒト検体からのインフルエンザウイルス分離
ヒト血液を用いた抗インフルエンザモノクローナル抗体の作製
インフルエンザ罹患における免疫応答の解析

【研究期間】
2017年12月～2022年11月

【研究の意義】
インフルエンザに罹患し加療を受けた患者さんから連日採取した鼻汁と血液（血清）を使うことで、インフルエンザウイルスがヒトでどのように変異していくかを調べることができます。その変異の様子を解析することで、今後新しく流行すると思われるウイルスの性状を予測できるようになります。

- 【研究の方法】
1. 研究対象者
 - ① 2002年冬から2003年春にかけて福島県立南会津病院小児科でインフルエンザのため入院加療を受けた患者さんで、経時的に鼻汁と血液を採取することに同意され研究に参加された方。
 - ② 2011年冬から2014年春まで、福島県内の小児科でインフルエンザのため入院加療を受けた患者さんで、経時的に鼻汁と血液を採取することに同意され研究に参加された方。
 2. 試料・情報の種類
インフルエンザで入院加療開始後、経時的に採取させて頂いた鼻汁と血液を使用します。また、患者さんの年齢や性別、さらに入院前後の経過についての情報も使います。
 3. 試料・情報の利用方法
経時的に採取した鼻汁検体中に含まれるウイルスがどのように変異していくのかを遺伝子学的手法で調べます。また、血液を用いて、ウイルスに対する免疫反応や、変異したウイルスに対する反応を調べます。

- 【研究組織】
1. 研究代表者
東京大学医科学研究所 ウイルス感染部門 特任教授 河岡 義裕
 2. 共同研究機関研究責任者
福島県立医科大学 医学部 小児科学講座 教授 細矢 光亮

【他の機関等から試料等の提供について】
福島県立医科大学医学部小児科学講座で保存されている検体を下記の要項で分与していただきます。

1. 提供元
福島県立医科大学 医学部 小児科学講座
2. 提供元研究責任者
教授 細矢 光亮
3. 分与いただく試料・情報項目
対象者から採取した鼻汁、血清および対象者の症例情報（ただし、個人情報
は匿名化されます）。
4. 提供方法
鼻汁と血清は研究者自身により運搬します。対象者の症例情報はパスワード
で管理された電子媒体で提供されます。

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

○研究内容に関する問い合わせの窓口

〒108-8639 東京都港区白金台4-6-1

東京大学医科学研究所 ウイルス感染部門 担当 岩附 研子

電話:03-6409-2207 FAX: 03-6409-2209

E-mail:kenken@ims.u-tokyo.ac.jp

研究課題「インフルエンザ罹患者における免疫応答の解析」 について

～「ヒト血液を用いた抗インフルエンザモノクローナル抗体の作製」
(承認番号：25-74-0220)にご協力いただいた方へ～

東京大学医科学研究所ウイルス感染部門 教授
河岡 義裕

東京大学医科学研究所ウイルス感染部門では、皆様にご協力をいただき、2014年2月より、「ヒト血液を用いた抗インフルエンザモノクローナル抗体の作製」(承認番号：25-74-0220)の研究を行ってまいりました。お陰様で、研究が進展いたしましたので、このたび、標記の「インフルエンザ罹患者における免疫応答の解析」として研究を継続することになりました。

この研究でも、「ヒト血液を用いた抗インフルエンザモノクローナル抗体の作製」の研究で提供していただいた試料と情報を、引き続き使わせていただきたく存じます。ご自身の試料・情報が本研究に利用されることを望まない場合には、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。

【対象者】

2014年2月から2018年2月にかけて、東京大学医科学研究所で「ヒト血液を用いた抗インフルエンザモノクローナル抗体の作製」(承認番号：25-74-0220)の研究に参加し、血液の採取・提供、および、情報提供をされた方。

【お願いしたいこと】

引き続き、血液試料及び情報を本研究に使わせていただくこと。

【研究組織】

研究代表者

東京大学医科学研究所 ウイルス感染部門 教授 河岡 義裕

【研究期間】2018年3月～2023年3月

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

○研究内容に関する問い合わせの窓口

〒108-8639 東京都港区白金台4-6-1

東京大学医科学研究所 ウイルス感染部門 担当 岩附 研子

電話：03-6409-2207 FAX：03-6409-2209

E-mail：kenken@ims.u-tokyo.ac.jp